# 3 健康管理について

## (1) 生活習慣病の健診等の受診状況

問5 あなたは、過去1年間に生活習慣病の健診等(健康診断、健康診査および人間ドック)をどちらで受けましたか。(○は1つ)

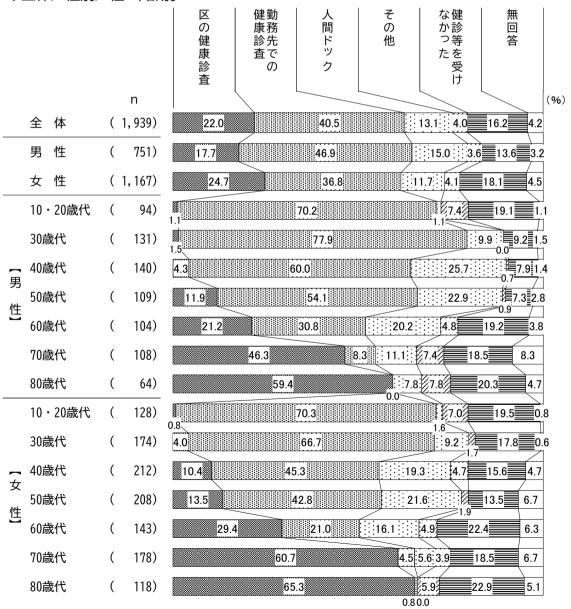
\*次のようなものは健診等には含まれません。がんのみの検診、妊産婦健診、歯の健康診査、 病院や診療所で行う診療としての検査。

全体では、「勤務先での健康診査」が40.5%で最も高く、次いで「区の健康診査」が22.0%となっています。一方、「健診等を受けなかった」は16.2%です。

性別にみると、「勤務先での健康診査」は、男性の方が女性よりも約10ポイント高く、「区の健康診査」は、女性の方が男性よりも7ポイント高くなっています。

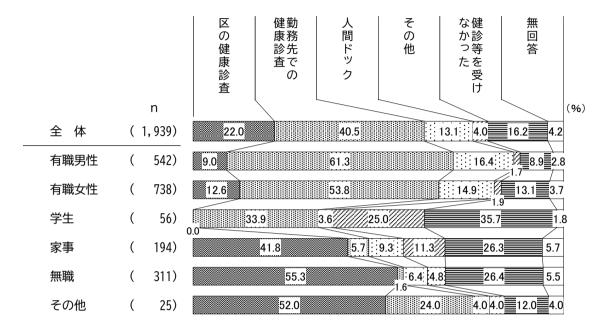
性・年齢別にみると、「区の健康診査」は、男女ともに年齢が上がるほど高くなり、特に、女性の80歳代で6割台半ばとなっています。「勤務先での健康診査」は、男性の10・20~30歳代、女性の10・20歳代で7割台と、他の年齢層に比べて高くなっています。また、「健診等を受けなかった」は、男性の80歳代、女性の60歳代、80歳代で2割台となっています。

#### ◆全体/性別/性·年齢別



職業別にみると、「区の健康診査」は無職で5割台半ば、「勤務先での健康診査」は有職男性で6割台、有職女性で5割台半ばと、それぞれ高くなっています。一方、「健診等を受けなかった」は、学生で3割台半ば、家事と無職で2割台半ばとなっています。

#### ◆職業別



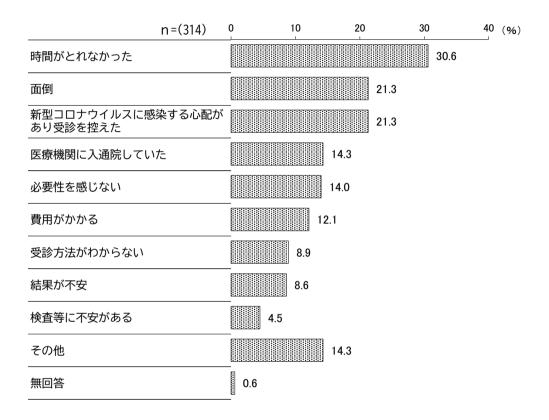
## (1-1) 健診等を受けなかった理由

## 【問5で「5.健診等を受けなかった」を選択した方】

問5-1 受けなかった理由は何ですか。(いくつでも○)

「健診等を受けなかった」と回答した人に、その理由をたずねたところ、全体では、「時間がとれなかった」が30.6%で最も高く、次いで「面倒」と「新型コロナウイルスに感染する心配があり受診を控えた」がともに21.3%などとなっています。

## ◆全体



性別にみると、「医療機関に入通院していた」は、男性の方が女性よりも約9ポイント高く、男性は「面倒」でも約6ポイント高くなっています。一方、「新型コロナウイルスに感染する心配があり受診を控えた」は、女性の方が男性よりも約10ポイント高く、女性は「時間がとれなかった」でも約6ポイント高くなっています。

性・年齢別については、nの人数が少ない年齢層が多いことから、参考として掲載しています。

## ◆性別/性·年齢別

単位 (%)

		n	時間がとれなかった	面倒	診を控えた 感染する心配があり受新型コロナウイルスに	いた医療機関に入通院して	必要性を感じない	費用がかかる	受診方法がわからない	結果が不安	検査等に不安がある	その他	無回答
全		314	30.6	21.3	21.3	14.3	14.0	12.1	8.9	8.6	4.5	14.3	0.6
男		102	26.5	25.5	14.7	20.6	13.7	10.8	9.8	8.8	3.9	11.8	-
女	性	211	32.7	19.4	24.6	11.4	13.7	12.8	8.5	8.5	4.7	15.6	0.9
	10・20歳代	18	27.8	27.8	_	5.6	33.3	5.6	33.3	5.6	_	16.7	_
	30歳代	12	41.7	41.7	16.7	-	8.3	25.0	16.7	-	-	8.3	_
	40歳代	11	72.7	36.4	18.2	-	9.1	9.1	-	_	_	9.1	_
男性]	50歳代	8	25.0	25.0	25.0	12.5	-	12.5	12.5	12.5	-	12.5	_
	60歳代	20	30.0	10.0	25.0	25.0	15.0	10.0	5.0	5.0	10.0	5.0	-
	70歳代	20	5.0	30.0	15.0	35.0	15.0	15.0	_	20.0	5.0	10.0	-
	80歳代	13	_	15.4	7.7	53.8	_	-	_	15.4	7.7	23.1	-
	10・20歳代	25	24.0	28.0	4.0	-	12.0	36.0	32.0	-	-	12.0	-
	30歳代	31	51.6	16.1	6.5	3.2	3.2	29.0	19.4	_	3.2	25.8	_
7	40歳代	33	48.5	36.4	18.2	6.1	9.1	6.1	9.1	12.1	6.1	24.2	-
女性]	50歳代	28	46.4	17.9	32.1	7.1	3.6	3.6	3.6	17.9	10.7	10.7	-
🖰	60歳代	32	40.6	12.5	31.3	9.4	25.0	6.3	-	9.4	3.1	12.5	3.1
	70歳代	33	12.1	15.2	45.5	33.3	18.2	3.0	-	9.1	3.0	3.0	_
	80歳代	27	3.7	11.1	25.9	18.5	25.9	11.1	_	7.4	7.4	22.2	3.7

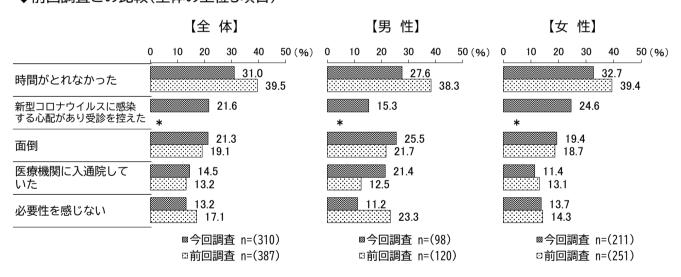
職業別にみると、「時間がとれなかった」は、有職女性で5割と、他の職業に比べて高くなっています。「新型コロナウイルスに感染する心配があり受診を控えた」は家事で3割台半ば、「医療機関に入通院していた」は無職で2割台半ばと高くなっています。

前回調査との比較では、男女ともに「時間がとれなかった」が減少しており、特に、男性は約11ポイント減少しています。また、「必要性を感じない」が男性で約12ポイント減少しています。一方、「医療機関に入通院していた」は男性で約9ポイント増加しています。

#### ◆職業別

											単位	立(%)
	n	時間がとれなかった	面倒	診を控えた 感染する心配があり受新型コロナウイルスに	いた医療機関に入通院して	必要性を感じない	費用がかかる	受診方法がわからない	結果が不安	検査等に不安がある	その他	無回答
全 体	314	30.6	21.3	21.3	14.3	14.0	12.1	8.9	8.6	4.5	14.3	0.6
有職男性	48	43.8	29.2	18.8	8.3	12.5	12.5	10.4	6.3	1	12.5	_
有職女性	97	50.5	26.8	14.4	7.2	12.4	15.5	7.2	10.3	3.1	16.5	_
学生	20	25.0	30.0	5.0	5.0	35.0	15.0	30.0	5.0	-	10.0	_
家事	51	29.4	13.7	35.3	11.8	9.8	9.8	13.7	3.9	2.0	23.5	_
無職	82	3.7	14.6	28.0	25.6	13.4	9.8	3.7	8.5	9.8	8.5	1.2
その他	3	33.3	33.3	_	33.3	33.3	_	_	33.3	_	33.3	33.3

## ◆前回調査との比較(全体の上位5項目)



\*「新型コロナウイルスに感染する心配があり受診を控えた」は、今回調査で新設した選択肢です。

## (2) がん検診の受診状況

問6 あなたは、過去1年間(子宮頸がん検診・乳がん検診は2年間)に以下のがん検診を受けましたか。受けた場合には、受けた場所も、それぞれのがん検診についてお答えください。

## ①胃がん検診(40歳以上)

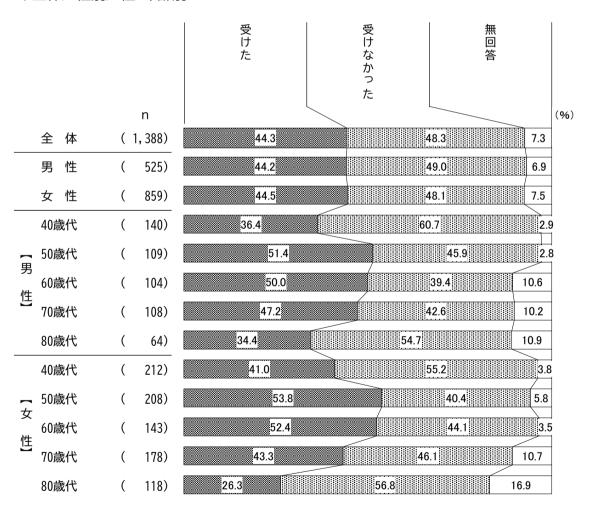
## 《受診状況》

全体では、「受けた」が44.3%となっています。

性別では、特に大きな違いはみられません。

性・年齢別にみると、「受けた」は男女ともに50~60歳代で5割台と、他の年齢層に比べて高くなっています。一方、「受けなかった」は、男性の40歳代で6割となっています。

## ◆全体/性別/性·年齢別



# 《受診場所》

「区が実施する検診」が40.2%で最も高くなっています。

# ◆全体

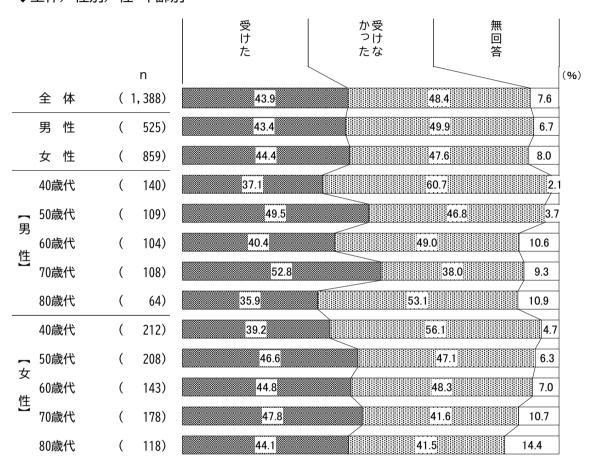
n=(615)	0	10	20	30	40	50	(%)
区が実施する検診					40.2		
職場が実施する検診				28.5			
個人で受ける検診(人間ドック等の任意受診	)			27.8			
医療保険者が実施する検診	3	.3					
その他	1.3						
無回答	1.5						

全体では、「受けた」が43.9%となっています。

性別では、特に大きな違いはみられません。

性・年齢別にみると、「受けた」は男性の70歳代で5割を超えており、他の年齢層に比べて高くなっています。一方、「受けなかった」は、男性の40歳代で6割となっています。

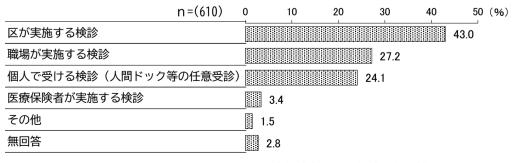
## ◆全体/性別/性·年齢別



#### 《受診場所》

「区が実施する検診」が43.0%で最も高くなっています。

## ◆全体

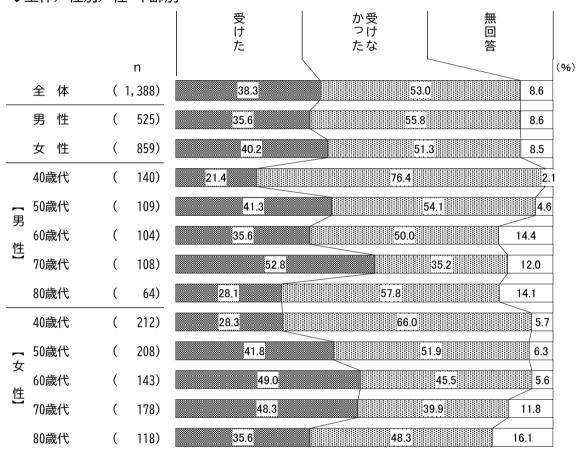


全体では、「受けた」が38.3%で、「受けなかった」が53.0%となっています。

性別にみると、「受けた」は、女性の方が男性よりも約5ポイント高くなっています。

性・年齢別にみると、「受けた」は男性70歳代で5割を超えて、他の年齢層に比べて高くなっています。一方、「受けなかった」は、男性の40歳代で7割台半ば、女性の40歳代で6割台半ばと、他の年齢層に比べて高くなっています。

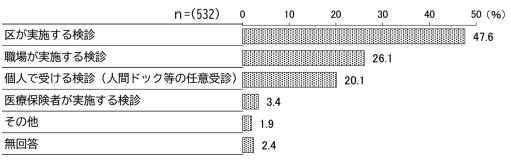
## ◆全体/性別/性·年齢別



#### 《受診場所》

「区が実施する検診」が47.6%で最も高くなっています。

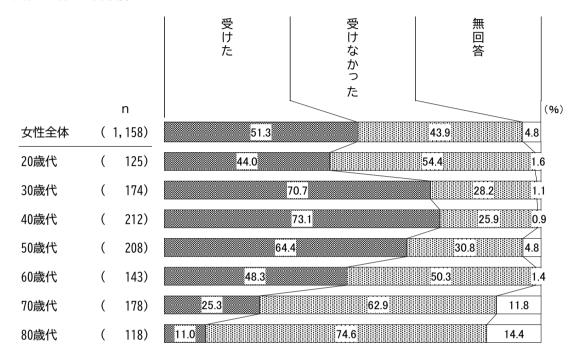
#### ◆全体



女性全体では、「受けた」が51.3%となっています。

年齢別にみると、「受けた」は30~40歳代で7割台となっており、それ以降は年齢が上がるほど低くなっています。

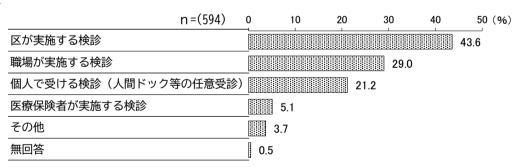
#### ◆女性全体/年齢別



#### 《受診場所》

「区が実施する検診」が43.6%で最も高くなっています。

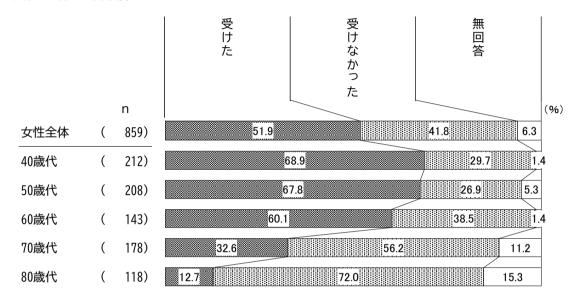
## ◆全体



女性全体では、「受けた」が51.9%となっています。

年齢別にみると、「受けた」は40~50歳代で約7割となっており、それ以降は年齢が上がるほど低くなっています。

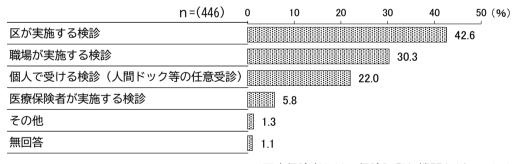
#### ◆女性全体/年齢別



#### 《受診場所》

「区が実施する検診」が42.6%で最も高くなっています。

## ◆全体



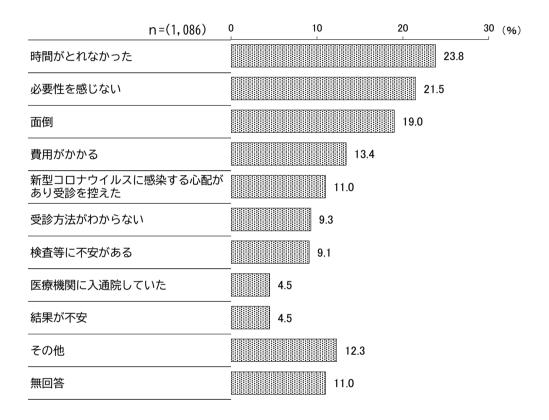
## (2-1) がん検診を受けなかった理由

## 【問6①~⑤で 1つでも 「2. 受けなかった」を選択した方】

問6-1 がん検診を受けなかった理由は何ですか。(いくつでも○)

男性40歳以上及び女性20歳以上で、がん検診を1つでも「受けなかった」と回答した人に、その理由をたずねたところ、全体では、「時間がとれなかった」が23.8%で最も高く、次いで「必要性を感じない」が21.5%、「面倒」が19.0%、「費用がかかる」が13.4%などとなっています。

## ◆全体



性別にみると、「費用がかかる」は、男性の方が女性よりも9ポイント高く、「面倒」は、男性の方が女性よりも約5ポイント高くなっています。一方、「検査等に不安がある」は、女性の方が男性よりも約5ポイント高くなっています。

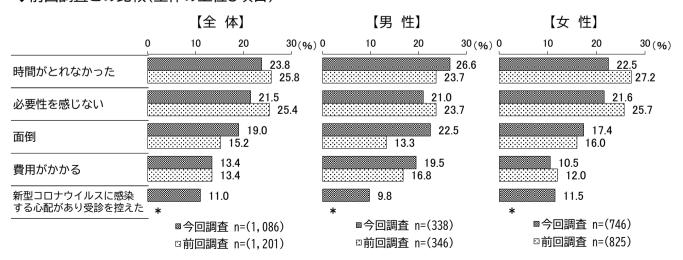
性・年齢別にみると、「時間がとれなかった」は、男性の50~60歳代、女性の30~40歳代で高い傾向にあります。「必要性を感じない」は、女性の80歳代で3割台半ばと、他の年齢層より高くなっています。「費用がかかる」は、男女ともにおおむね年齢が下がるほど高くなる傾向にあり、男性の40~50歳代、女性の20~30歳代で2割台となっています。このほか、「受診方法がわからない」は女性の20歳代で2割台半ば、「医療機関に入通院していた」は男性の70~80歳代で1割台、「結果が不安」は男性の70歳代で約2割と、他の年齢層より高くなっています。

前回調査との比較では、「面倒」が男性で約9ポイント増加し、「時間がとれなかった」が女性で約5ポイント減少しています。

## ◆性別/性·年齢別

												単位	立 (%)
		n	時間がとれなかった	必要性を感じない	面倒	費用がかかる	診を控えた 感染する心配があり受新型コロナウイルスに	受診方法がわからない	検査等に不安がある	いた医療機関に入通院して	結果が不安	その他	無回答
全	体	1,086	23.8	21.5	19.0	13.4	11.0	9.3	9.1	4.5	4.5	12.3	11.0
男	性	338	26.6	21.0	22.5	19.5	9.8	10.9	5.9	5.3	5.3	10.9	11.2
女	性	746	22.5	21.6	17.4	10.5	11.5	8.6	10.6	4.2	4.2	13.0	10.9
	40歳代	113	28.3	25.7	21.2	26.5	5.3	19.5	4.4	1	0.9	9.7	8.0
	50歳代	68	39.7	14.7	20.6	25.0	8.8	14.7	10.3	1.5	5.9	8.8	13.2
男性	60歳代	62	35.5	12.9	24.2	19.4	16.1	8.1	4.8	4.8	1.6	11.3	11.3
=	70歳代	55	12.7	25.5	30.9	9.1	14.5	_	7.3	12.7	18.2	12.7	9.1
	80歳代	40	5.0	25.0	15.0	5.0	7.5	-	2.5	17.5	5.0	15.0	20.0
	20歳代	68	25.0	29.4	25.0	20.6	_	23.5	16.2	1.5	2.9	4.4	1.5
	30歳代	49	38.8	28.6	24.5	24.5	4.1	12.2	8.2	_	4.1	8.2	2.0
7	40歳代	166	32.5	12.7	15.7	14.5	7.2	13.9	10.2	1.8	3.6	15.1	13.9
女性]	50歳代	146	23.3	14.4	15.8	8.9	8.2	7.5	13.0	2.1	2.1	16.4	11.6
=	60歳代	97	30.9	16.5	12.4	7.2	19.6	3.1	10.3	8.2	6.2	18.6	8.2
	70歳代	129	8.5	29.5	17.8	3.1	20.2	3.9	10.1	8.5	7.0	10.9	14.0
	80歳代	91	3.3	34.1	18.7	4.4	16.5	-	5.5	5.5	3.3	9.9	14.3

#### ◆前回調査との比較(全体の上位5項目)



\*「新型コロナウイルスに感染する心配があり受診を控えた」は、今回調査で新設した選択肢です。

## (3) 病院や診療所の通院状況

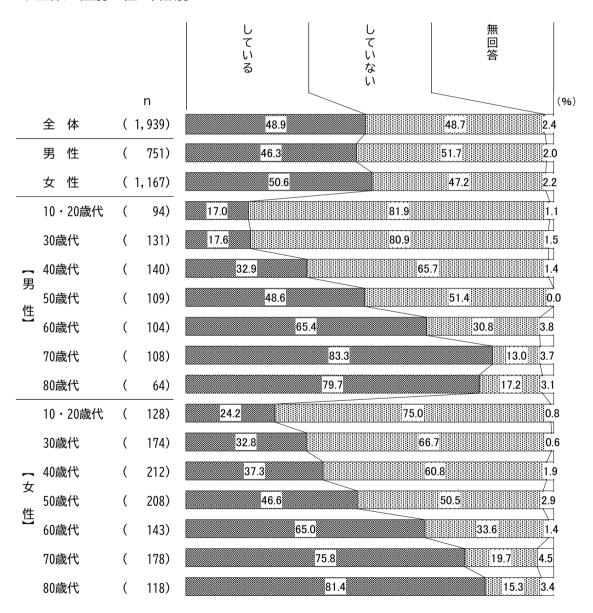
問7 現在、病気やけがで病院や診療所に通院(往診等も含む)していますか。 (○は1つ)

全体では、「している」が48.9%、「していない」が48.7%で、おおむね並んでいます。

性別では、「していない」は、男性の方が約5ポイント高くなっています。

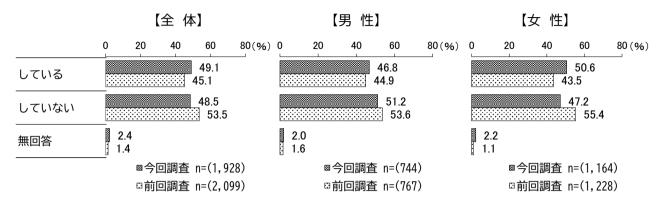
性・年齢別にみると、「している」は、男女ともにおおむね年齢が上がるほど高くなり、男女ともに70歳以上で7割台半ばから8割台半ばとなっています。

#### ◆全体/性別/性·年齢別



前回調査との比較では、男性は特に大きな違いはみられませんが、女性は「している」が約7ポイント増加しています。

## ◆前回調査との比較



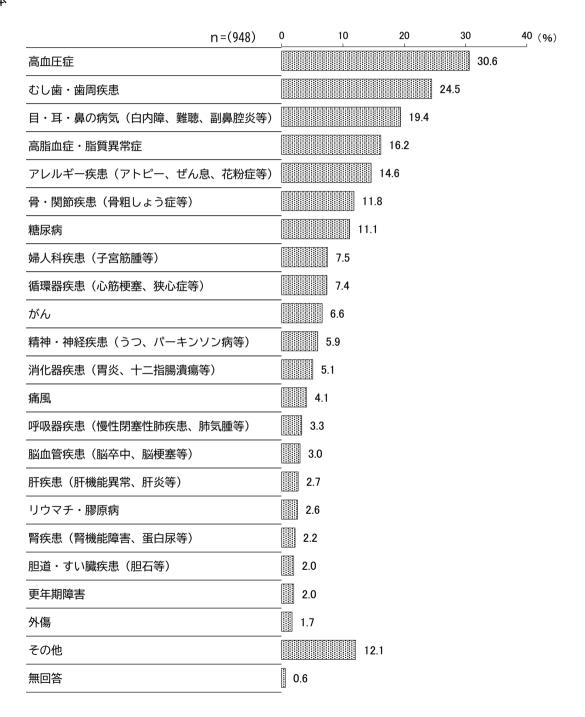
# (3-1) 通院の具体的な内容

# 【問7で「1.している」を選択した方】

問7-1 具体的な内容は次のうちどれですか。(いくつでも○)

病院や診療所へ通院を「している」と回答した人に、その具体的な内容をたずねたところ、全体では、「高血圧症」が30.6%で最も高く、次いで「むし歯・歯周疾患」が24.5%、「目・耳・鼻の病気(白内障、難聴、副鼻腔炎等)」が19.4%、「高脂血症・脂質異常症」が16.2%などとなっています。

#### ◆全体



性別にみると、「高血圧症」は、男性の方が女性よりも約14ポイント高く、男性は「糖尿病」、「痛風」でも約9ポイント、「循環器疾患(心筋梗塞、狭心症等)」でも約6ポイント高くなっています。女性は「骨・関節疾患(骨粗しょう症等)」で約10ポイント、「むし歯・歯周疾患」で約5ポイント高くなっています。

性・年齢別にみると、「高血圧症」は、男性の50歳以上と女性の70歳以上で高く、特に、男性の80歳代で5割台半ばとなっています。「アレルギー疾患(アトピー、ぜん息、花粉症等)」は、女性で年齢が下がるほど高く、10・20歳代で4割台半ばとなっています。また、「婦人科疾患(子宮筋腫等)」も女性でおおむね年齢が下がるほど高く、30歳代で3割台半ばとなっています。一方、「骨・関節疾患(骨粗しょう症等)」は、女性でおおむね年齢が上がるほど高く、女性70歳代で約3割となっています。また、「糖尿病」は、男女ともにおおむね年齢が上がるほど高く、男性80歳代で約4割となっています。

## ◆性別/性·年齢別(一部抜粋)

単位 (%)

		n	高血圧症	むし歯・歯周疾患	(白内障、難聴、副鼻腔炎等)目・耳・鼻の病気	高脂血症・脂質異常症	(アトピー、ぜん息、花粉症等)アレルギー疾患	(骨粗しょう症等)骨・関節疾患	糖尿病	(子宮筋腫等)婦人科疾患	(心筋梗塞、狭心症等)循環器疾患	がん	(うつ、パーキンソン病等)精神・神経疾患	(胃炎、十二指腸潰瘍等)消化器疾患	痛風
全		948	30.6	24.5	19.4	16.2	14.6	11.8	11.1	7.5	7.4	6.6	5.9	5.1	4.1
男		348	39.1	21.6	18.4	17.5	12.1	5.7	16.4	-	10.9	7.5	6.3	4.6	10.1
女	性	590	25.4	26.4	19.7	15.4	15.9	15.6	7.5	11.9	5.4	6.1	5.8	5.3	0.7
	10・20歳代	16	-	6.3	6.3	_	37.5	12.5	-	_	-	_	25.0	12.5	_
	30歳代	23	4.3	17.4	13.0	4.3	34.8	ı	4.3	_	ı	-	17.4	_	8.7
	40歳代	46	17.4	15.2	17.4	17.4	6.5	2.2	4.3	_	1	2.2	10.9	6.5	6.5
男性]	50歳代	53	49.1	7.5	11.3	26.4	11.3	5.7	5.7	_	5.7	1.9	11.3	_	26.4
	60歳代	68	41.2	27.9	25.0	20.6	5.9	8.8	22.1	_	11.8	8.8	-	2.9	11.8
	70歳代	90	50.0	30.0	22.2	23.3	7.8	4.4	18.9	_	16.7	11.1	1.1	8.9	7.8
	80歳代	51	54.9	25.5	17.6	5.9	13.7	7.8	37.3	-	23.5	15.7	3.9	2.0	2.0
	10・20歳代	31	-	12.9	3.2	_	45.2	-	_	29.0	3.2	_	3.2	_	_
	30歳代	57	-	14.0	7.0	1.8	22.8	-	1.8	35.1	3.5	5.3	8.8	1.8	_
7	40歳代	79	8.9	26.6	13.9	2.5	21.5	1.3	2.5	27.8	2.5	3.8	11.4	6.3	_
女性]	50歳代	97	15.5	22.7	13.4	18.6	15.5	9.3	6.2	17.5	4.1	7.2	6.2	5.2	_
	60歳代	93	30.1	33.3	25.8	23.7	16.1	22.6	9.7	1.1	5.4	7.5	4.3	4.3	2.2
	70歳代	135	43.0	29.6	26.7	20.0	9.6	28.1	8.9	0.7	4.4	8.1	3.7	8.9	1.5
	80歳代	96	43.8	31.3	28.1	21.9	6.3	24.0	14.6	-	12.5	5.2	4.2	4.2	_

前回調査との比較では、「目・耳・鼻の病気(白内障、難聴、副鼻腔炎等)」が女性で約5ポイント減少し、女性は「高血圧症」でも5ポイント減少しています。一方、「むし歯・歯周疾患」が女性で約6ポイント、「アレルギー疾患(アトピー、ぜん息、花粉症等)」が男性で約5ポイント増加しています。

## ◆前回調査との比較(全体の上位5項目)

